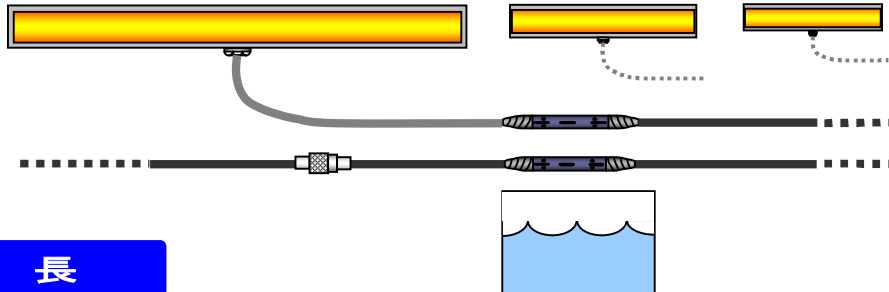


低圧細物ケーブル専用のレジンを注入形直線接続キット！
電力・制御ケーブルの接続やコネクタ接続部の防水に最適！

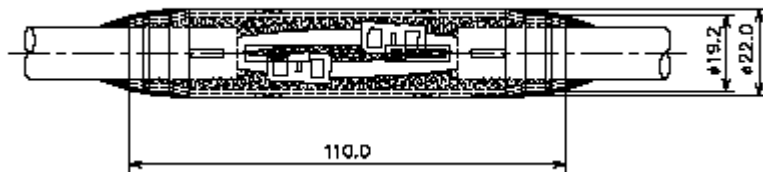
エフタッチ[®]パック



特長

- 極小サイズ(仕上り外径φ22mm)によって用途が大幅に拡大します。
 - 細物ケーブルの接続はもとより、ケーブルコネクタの接続部をコンパクトに防水できます。
 - 透明のレジnpackにより、レジンの混合状態が一目で分かります。
- また、密閉クリップを取り外すだけで、パックを破らず、簡単に2液を混合できます。

各部の寸法



キット内容

品名		個数
2液混合タイプ絶縁レジ		1袋
自己融着テープ		1巻
ケース		1組
注入孔(ジョウゴ)		3個
サンドペーパー		1枚
絶縁スペーサ	径 3.7mm (B-1.25用)	2本
	径 4.7mm (B-2用)	2本
	径 6.5mm (B-3.5 / 5.5用)	1本
	径 8.0mm (B-8用)	1本



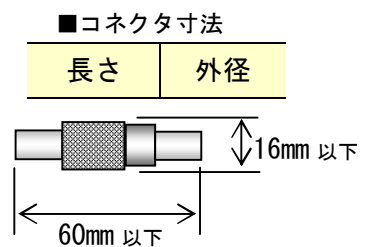
適用サイズ

■ CV・CE・EMCE / F

mm ² \ 心数	1	2	3
2	○	○	○
3.5	○	○	—
5.5	○	—	—
8	○	—	—

■ CVV・CEE・EMCEE / F

mm ² \ 心数	2	3	4
1.25	○	○	○
2	○	○	—
3.5	○	—	—



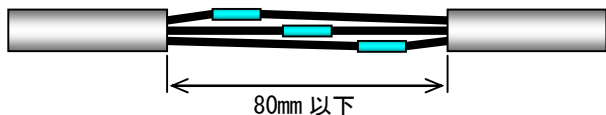
適用サイズは、キットの絶縁スペーサを使用した場合の例です。
導体接続スリーブは、JIS C 2806 (裸圧着スリーブB形) を必ずご使用ください。

施工手順法

必要工具：ナイフ、圧着工具、ウエス、溶剤、ニッパ

① ケーブルの接続

ケーブルシース間が 80 mm 以下になるように接続します。
 ※導体を接続する前に付属の絶縁スペーサを挿入してください。
 (スペーサは挿入前に長さを半分に切断してご使用ください。)
 ※JIS C 2806 (裸圧着スリーブ B 形) を必ず使用してください。
 ※多芯の接続は端子接触がないよう、千鳥接続してください。



② シースの粗面処理

サンドペーパーでシース端部から約 20mm 程度表面を粗面処理し、エタノール等で粗面部表面のゴミを清掃します。

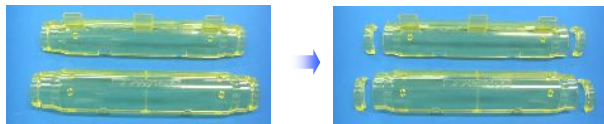


③ サイズ調整と組立

ケーブル外径に合わせた時、ケース口径がケーブル外径より細い場合は、ケース端部のスリット部をカッタやニッパ等で切断し、ケースを広げて確実に嵌合させます。

※注入口が上部にくるようケースをセットしてください。

「サイズ調整」



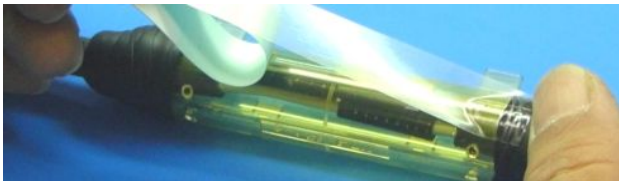
④ ケース両端部テープ巻

ケース両端部に付属の自己融着テープを重ね巻きします。テープはエア抜き孔側面まで確実に巻きまます。



⑤ ケース合わせ目部分のマスキング

ケース嵌合部のレジン漏れが気になる場合は、レジンの流動性が目視できる透明テープでマスキングします。



⑥ 注入孔 (ジョウゴ) の取り付け

ケース突起部 3 箇所に付属の注入孔を取り付けます。



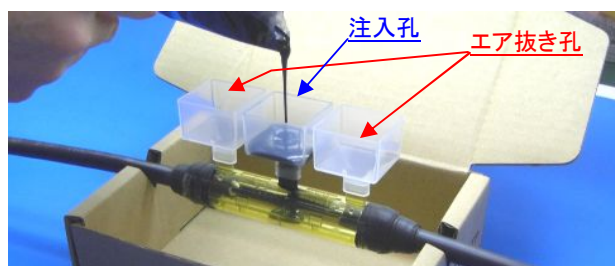
⑦ レジン混合

レジン袋の密閉クリップを外し、袋の中で十分に混合します。
 ※使用直前まで、レジンのアルミ袋を開封しないで下さい。
 ※レジン色が均一になるまで完全混合してください。(1 分目安)
 ※混合不十分ではレジンが硬化しませんので注意してください。
 ※混合後のレジン、1 分間を目安に素早く注入してください。
 ※周囲温度 10℃ 以下の場合、密閉クリップを外す前に人肌程度に暖めて使用してください。



⑧ レジン注入

レジン袋の角をハサミ等で切断し、中央注入孔からレジンを注入します。エア抜き孔にレジンが溜まるまでゆっくり注入します。
 ※エア抜き孔から同時にレジンを入れしないでください。ポイドの原因になります。



⑨ 硬化及び仕上げ

レジンが完全硬化するまで常温で約 12 時間放置します。
 レジンが完全硬化したらニッパ等で注入孔 (ケース根元) を除去します。
 ※注入孔 (ケース根元) の除去を急ぐ場合は、レジンが固形状に硬化してから作業してください。(2 時間目安)



 富士電工株式会社

技術事項のご相談お問い合わせは・・・

TEL : 03-3436-1292

FAX : 03-3436-1178